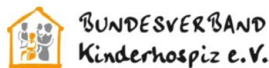


LunaCare/LunaFace OLED Nurse Light NEWS LETTER



Sanfte Nächte mit sanftem Licht

Japanese Firma Takahata Electronics spendet mit Partnerfirma „nurse lights“ an Bundesverband Kinderhospiz

Düsseldorf/Lenzkirch, 06. Oktober 2017

Oft sind es die kleinen Dinge, die einen großen Unterschied machen. Ein schönes Beispiel dafür ist das „nurse light“ der japanischen Firma Takahata Electronics Corp. Diese kleine Lampe wurde eigens konzipiert für Pflegepersonal, das nachts über das Wohl von Patienten wacht.

In Deutschland gibt es über 40.000 Kinder und Jugendliche, die lebensverkürzend erkrankt sind. Viele von ihnen müssen rund um die Uhr betreut werden – nachts natürlich so sensibel und rücksichtsvoll wie möglich, damit die kleinen Patienten ungestört schlafen können. Das „nurse light“ hat im Vergleich zu Taschenlampen den Vorteil, dass es weder Patienten noch Pfleger blendet und die erforderlichen Lichtverhältnisse sich durch regulierbare Helligkeit problemlos anpassen lassen.

Gestetert wurde das „nurse light“ im stationären Kinderhospiz „Regenbogenland“ in Düsseldorf, und die Begeisterung für das Takahata gemeinsam mit einer japanischen Firma des Bundesverband Kinderhospiz 14, damit diese auch an alle anderen stationären Hospize weitergegeben werden können. Das „nurse light“ Euro verkauft.

„Wir freuen uns sehr über diese Spende“, Geschäftsführerin des Bundesverbands für Kinderhospize leistet das Pflegepersonal jede Erleichterung für die kleinen Patienten



現地でもプレスに載りました。

<http://www.bundesverband-kinderhospiz.de/presse?start=15>

ドイツにて初めての海外での販売実績

昨年10月4日から7日まで、ドイツのデュッセルドルフ(Dusseldorf)で開催されたREHACARE2017展示会(介護・リハビリ関係で世界最大級の展示会)でナースライトを出展しました。一昨年の初出展の時は日本で販売中の商品を並べただけでしたが、今回は欧州で販売する為のCE認証を行い、現地で販売協力を頂けるパートナーとの連携で臨みました。結果、子供用ホスピスでの1年間の試験での高評価により欧州企業から寄付用として14台購入頂きました。現場を訪問して直接聞いた声では、「子供の顔色がきちんと見れるのが良い、子供が起きない、引きつけを起こさないのが良い」、「色は白を使用、正しい発色を確認している」、「明るさの段階を変えられるのが良い、明るさは十分、もう少し軽いと尚いい」、「夜に薬を渡す時も役立っている、胃ろうの人向けの作業時にも役立っている」といった声を頂きました。感謝です。



登場からの

アーカイブ

初代ナースライト 発売2年後の記事

初代ナースライトは東京のシンクロア社と共にゼロから企画を立ち上げた商品です。医療照明の経験が豊富なメンバーとの合体で仕上げました。プロの看護師が使う専用ライトを、新技術の有機ELの特長を活かして創り、使って頂くことで、夜勤の業務に役立ててもらおう、少しでも異常の早期発見につなげてもらおう、そんな思いを結集して取り組んだことを思い出します。



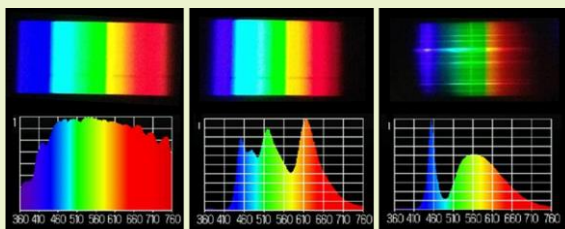
2015年8月20日 山形新聞より



新技術・有機ELのご紹介②

太陽光に最も近い発光特性

正しい色が見えるのは太陽光の下。そんな太陽の光に最も近いのが有機EL。(左から、太陽光、有機EL、一般LED)



ナースライトはこれを目指した商品です

看護師さん、患者さんの両方に価値あるツール

夜間巡視で確認しなければならぬこと、大手病院の看護指針には次の様に書かれてあります。

- ①患者の確認
- ②睡眠状態の確認
- ③呼吸状態の確認
- ④継続中の治療の観察
- ⑤環境の確認

各々について、具体的に、「目の開閉、体動や寝返りの有無、寝息やいびき等から睡眠状態の確認」、「寝息やいびき、胸郭の動きから、呼吸の有無や呼吸状態の異常を確認」等。

しかし、看護の現場では、患者様の睡眠を妨げない精一杯の配慮をしながら、確認・観察を実施しており、看護師さんに大きな負担になっているようです。

この問題解決につながるイノベーションが目標です。

▶この「有機ELナースライト」は、世の中に初めての商品

これまで十分にできなかった

夜勤課題を解決するツール

夜勤におけるイノベーション

病床の患者さんに光を直射して確実に容態を確かめる

▶暗い中での巡視が、ナースライトでこう変わる！

直接光を受けても、睡眠への影響はほとんどありません！

暗い病室で顔色など色合いを自然かつ正確に確認できます

(技術的見解はP.17～参照)



▶その結果どうなるか！

照明の扱いに注意が取られず本来の業務に専念して頂けます

要求される夜間の巡視業務を助け患者の安全維持に貢献します

患者さんに光を当てての確認・観察により小さな異常の早期発見につなげて下さい！